

群馬菱の実会だより

第37回(秋季)グランドゴルフ大会の報告 増田 三郎さん優勝

秋本番の22日、恒例になっております菱の実会グランドゴルフ大会が27人の方々の参加をいただき、利根グランドゴルフ場で開催されました。

当日の天候は穏やかに晴れた、小春日和のような天候になり絶好の条件となりました。

今回からは参加者も年齢が若干若返ったようで、明るく元気のある大会となりました。

優勝者は増田三郎さんでした、本人によれば9

年目でやっとつかんだ優勝とのこと、本当におめでとうございます。

来年の春季大会には、もっと多くの“若い”方々の参加をお待ちしております。

順位	氏名	HD	スコア	1打	2打
優勝	増田 三郎	0	55	2	10
準優勝	茂木 さと枝	0	65	1	9
3位	戸谷 尚	0	66	0	10
4位	茂木 忠	3	66	0	9
5位	根岸 利喜蔵	3	67	0	11
6位	平賀 一	2	67	0	10
7位	斎藤 慶蔵	2	67	0	9
8位	柳沢 勝利	0	67	0	8
9位	長嶺 元	5	68	0	9
10位	根岸 佳代子	0	68	0	8



ボランティアのご案内…清和荘のガラス拭き

いよいよ今年も残り少なくなりました、毎年恒例になっています清和荘のガラス拭きのボランティアを今年も行ないます。

参加をご希望の方は、菱の実会事務局までご連絡をお願いいたします。

(事務局電話：52-3874)

日時：12月18日(土) 8時45分…現地集合

場所：尾島町亀岡280 清和荘

参加者各位

平成16年度 群馬菱の実会旅行 会計報告

10月20(水)、21日(木)に実施した『ひみ阿尾の浦温泉』の旅行について、下記の通り会計報告をいたします。

1. 収 入

(1) 参加費(会員分) @ 20,000 × 54人 1,080,000

(2) 組合賛助金(1名参加分を含む) 30,000

合 計 1,110,000

2. 支 出

(1) 大型貸切りバス代(内税表示) 283,500

(2) 中型貸切りバス代(内税表示) 168,000

(3) 有料道路代(@¥45,100) 2台分 90,200

(4) 乗務員費用(3人分、2日間) 40,650

(5) 宿泊費(55人分) 759,000

(6) 宴会費 90,570

(7) 昼食代(一日目)(飲み物代含み) 111,925

(8) 昼食代(二日目)(飲み物代含み) 155,700

(9) 瑞龍寺拝観料(55人分) 22,000

(10) 添乗・取扱料金 57,235

(11) 旅行雑費、お土産代(会社、保安、組合、MDライフ) 6,348

合 計 1,785,128

3. 不足額(差額) 675,128円については群馬菱の実会からの補助とします。

会員投稿 『井の中の蛙が大海を少し覗いた』(その2) 春日井市 岩田 尚之

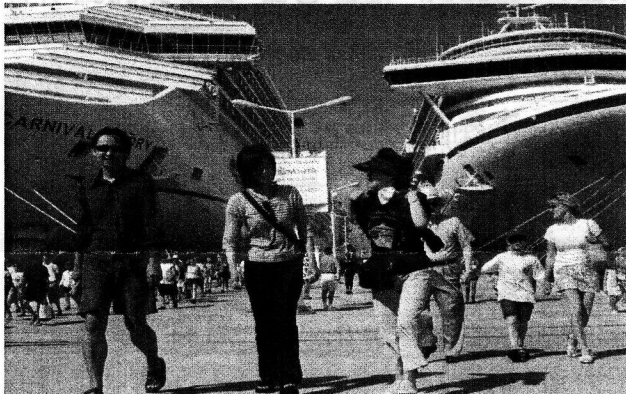
黒人系の人は殆ど見ない。白人は何故ッ?と思える程デッキチェアで裸を太陽に当てる。まくって、寝ているかヘッドフォンか本を読んでいる。女性は若い人もお年寄りも超ビキニ、中にはブラの紐を外して。若い女性で目に付くのが、ヘソピアスとシール入墨。それにしても小錦丸みたいな男と女小錦みたいなものの多いこと。

60歳を超えると生まれて初めての経験・体験がかえって増える気がする。2日目の夕日が沈むころ、気がついて18Fのデッキから、360度の水平線を初めて見た。360度、島もなく、雲もない、海と空と水平線のみ。今思えば夜、360度の満天の星も見にいつておけばよかったのにと。

2日目と6日目のディナーは”フォーマル”の指定。他の日は”スマートカジュアル”。当初フォーマルは男・タキシード、女・カクテルドレスなどと聞き及んでいて、はて!どうしたものか!と思案していたが、男・ダークビジネススーツ、女・フルレングスドレスでいいと分かりやレヤレ。4日目と5日目はカリブ海の小島へ寄港。セント・トーマス。アメリカ領ヴァージン諸島の1つ。東西20Km・南北6Km程のリゾート島。車は何故か左側通行、速度制限表示はMPH。タクシーは4~5人掛ベンチシート4~5列の乗合型で個人料金。どこでも乗り降りできるが料金の協定はしっかりしてる。レンタカーで島を一回りする。昔カリブの海賊を捕らえて処刑したといわれる砦が博物館として残っている。

宝石類が免税で安かったらしい。ビックリしたのは、あるビーチで砂浜に突然体長7～80cmもあろうかと思うイグアナがでてきたこと。見るとあちこちから何匹もゾロゾロ、ビックリはしたがイグアナはたいそう臆病であった。

セント・マーティン。東西・南北とも17Km程のリゾート島。この島は北側がフランス領で南側がオランダ領（サンマルタン）。ここでもレンタカーで島を一周する。右側通行・Km/H。国境にゲートも検問所もない、パスポートもいらない。通貨はフランス領ではユーロ、だが払いはUS\$もOK。オランダ領はUS\$。フランス領のダウントンでは世界の名立たるブランドショップが目立つお洒落な通りとレストラン・マリーナが印象に残る。ビルはない。オランダ領ではホテルとカジノが目立つ。オランダのダウントンは露天の土産物やの一角が特徴的。



〈クルーズ船とセント・マーチン〉

ここで買った冗談Tシャツの紹介を1つ、女性のバストを15にも分けてイラストに夫

々名を付けている。BEE STINGS・POINTERS・BLOCKBUSTERS・HAS BEENS・PEARS・BANANAS・HEADLIGHTS・PEACHES・CUCUMBERS・DOUBLE BUBBLE・WATERMELONS・CANTELOPES・FLAPJACKS・GUMDROPS・CORT HOOKS。イラストはトロピカル的にご想像を。

7日目はバハマの無人島ビーチ。船は沖合いに停泊。船からビーチへはシャトルボートで往復、これが何とテンダー（救命ボート・エンジン付）5艘を本船から下ろして使っている。ビーチも海も大変に綺麗。ビーチボードにシュノーケル、船で日焼けした肌をしっかり定着させて真黒、すっかりカリビアン。クルーズ、実に楽しかった。できることならもう一度してみたい。英語の身体障害者1級、せめて英語を聞ける耳があれば楽しさは何倍もあったであろう。

それにしても、2,000人もの乗客の内日本人らしき人は我々家族4人、アジア人らしき人はインド人数人とみた。そして、クルーズはあちらこちらの国や町や地方を訪れることもさること乍ら、船に乗ってユツタリと過ごすことに大きな楽しみを見つけていると。

アメリカではクルーズがカリブ海以外でも大変盛んだそうである。お客さんは老若男女万遍ない。今回のプリンセス社ではクルーズ船が17隻ある内、今年3～5月に4隻も新造船を就航させている。カリブ海には大手が4社あるというが、何処も船があるだけお客さんが集まるとのこと。日本でもクルーズはある。然しこれほど人気があるとは思えない。先ず料金が途方に高い。老は兎も角、若青年が普段こんなに長くユツトリの時間がとれるか？国民性の違いか？国土の広さの違いか？豊かさの違いか？価値観の違いか？考えさせられる。

了

17日間も旅行で家を離れたのは初めてである。この間、アメリカ・カナダの本土、フランス・オランダの領土、バハマと文字通り足掛け5カ国も踏み入れ、デジカメ写真は500枚を超えた。ナイアガラやゴルフ、各都市等々、井の中の蛙が少しの大海を見た偏見記を全部にしたなら会員投稿欄が半年でも足りない。一部を紹介させて頂いた。

◇ お し ら せ ◇

1. 12月の囲碁愛好会

◎日 時：12月13日（月） 9：30～ ◎会 場：赤城倶楽部

2. 12月の麻雀会

◎日 時：12月24日（金） 9：30～17：00 ◎会 場：赤城倶楽部

◎申 込：12月21日（火）迄、下山 國夫(0277-78-3204) ◎会 費：2,000円

3. 12月のグラウンドゴルフ例会

◎日 時：12月20日（月） 9：30～ ◎会 場：利根グラウンドゴルフ場

4. 1月のパソコンサークル

◎日 時：1月10日（月） 14：00～16：00

◎会 場：労組事務所（ご希望の方はご自由にご参加ください）

5. 1月のカラオケ月例会

◎日 時：1月10日（月） 17：30～20：30

◎会 場：カラオケ本舗「まねきねこ」尾島町安養寺27-3 TEL：0276-52-3450

◎申 込：愛好会役員（長嶺 元さん：TEL 0276-38-0685）12月28日（火）まで

6. 次回の編集委員会・幹事会（会場：組合会議室）

◎編集委員会 12月20日（月） 11：30～

◎幹 事 会 1月10日（月） 16：00～

編集後記

◎ 平成16年もあと1ヶ月となりました。この1年間を省みると、色々な災害が起り大変な1年でした。台風、豪雨、地震、火山噴火とあちこちに甚大な被害がありました。

いまだに復旧ができず、厳しい冬を迎えねばならない気の毒な多くの人々がおります。

会員の中にはボランティアで新潟に出かけた人もいと聞きました。

なんとか頑張っしてほしいと願っています。

◎ 恒例の秋の旅行が台風に直面してしまい、予定のコースが取れませんでした。帰りは高速関越道で越後川口を通ってきましたが、その2日後にあの地震がありました。とにかく無事に旅行が実施でき、胸を撫で下ろしました。

◎ 1ページの通り、今回のグラウンドゴルフ大会で優勝をさせていただきました。退職後すぐグラウンドゴルフに参加しましたが、うだつが上がらず苦節9年目にして初優勝できました。腕が上がったのか、ツキがあったのか人によって意見が分かれますが、初優勝に自己満足しています。これも災害の一つかもしれません。

（増田記）

発 行

発行責任者 増田 三郎

三菱電機労働組合群馬支部

2004-12-6 No.140

編集「菱の実会だより」編集委員会

TEL 0276-52-3874